

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 技術分野

番号 観点	発行者略称	教科書番号
	東書（東京書籍）	701
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<p>○ 技術分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。</p> <p>1編「材料と加工の技術」において、材料の特性と特性を生かした利用方法の例が写真などを使って明確に説明されている。製図の仕方の説明も詳細である。TECHLabのページでは、製作の基礎技能が流れに沿って続けて説明されている。安全のマークで注意すべきことが強調されている。</p> <p>2編「生物育成の技術」において、授業の最初の活動である、「考えてみよう」の内容が興味をひくものとなっており、学習意欲を引き出しやすい。2章の問題解決例では、畑がなくても栽培できるものが掲載されている。3章では、スマート農業について取り上げられており、AIなどを利用した生物育成について説明されている。</p> <p>3編「エネルギー変換の技術」において、さまざまな発電方法のプラス面・マイナス面が詳細に説明されている。問題解決例では、実際の生活で使いやすい作品例が示されている。3章では、環境に配慮した自動車について取り上げられており、エネルギー変換と環境の関係を考えやすくなっている。</p> <p>4編「情報の技術」において、情報モラルについて多く取り上げられており、中学生でも加害者、被害者となりうるものが示されている。2章の問題解決例では、プログラムの内容がブロックを用いた形で記述されており、視覚的にわかりやすいものとなっている。</p> <p>○ 巻末には統合的な問題解決についての内容があり、3年間の学習のまとめができるようなものになっている。</p>	
内容の構成・排列・分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、「技術分野の学習を見てみよう」において、3年間の学習の見通しを立てるガイダンス的な学習の後に、技術の原理や仕組みを考え、身の構の回りに活用されている技術を評価する活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような特徴が見られる。</p> <p>○ 内容の分量については、1編は70ページ、2編は50ページ、3編は60ページ、4編は66ページであり、総ページ数は291ページで、増減はない。</p> <p>○ 写真が多く用いられており、文章などの情報量が豊富な特徴がある。</p>	
使用上の配慮等	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各編の始めに「この編で学ぶこと」を設けている ・「パラパラ写真」と「技術の工夫」が興味を持ちやすいように掲載されている。 <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の実習例を示している。 ・「～よう」「～そう」マークで始めやまとめの活動が示されており、特にまとめの活動は、生活の中で実践できるような内容になっている。 <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の負担に配慮し、軽量の用紙を使用している。 ・見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。 	
その他	<p>○ ガイダンスの部分では現代の技術・未来の技術について、写真を用いて示されており、技術科に興味を持ちやすいような内容となっている。また、問題解決のプロセスについても示されている。</p> <p>※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>	

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 技術分野

番号 観点	発行者略称	教科書番号
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	教図（教育図書）	702・703
内容の構成・排列・分量等	○ 技術分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。 「A材料と加工の技術」において、ペットボトルの形状の工夫を示しており、身近な技術にも多くの工夫が施されていることを体感できるようになっている。題材例では、アレンジの例も示されており、より自分の課題を解決できる製作品を作ることができるような工夫がされている。 「B生物育成の技術」において、安全な実習を行うために注意すべきことが詳しく説明されている。題材例の材料や用具の準備では、必要なものが写真で示されており、実習の準備が生徒でもしやすいようになっている。 「Cエネルギー変換の技術」において、電気エネルギーを光エネルギーへ変換する機器について詳しく取り上げられている。題材例では、作り方の説明が詳しくなっており、取り組みやすいものとなっている。 「D情報の技術」において、情報モラルについて多く取り上げられており、情報を扱う時の便利な点と気をつけなければならない点について説明されている。プログラミングの内容では、プログラムの内容がブロックを用いた形で記述されており、視覚的にわかりやすいものとなっている。 「E夢をかなえる技術」においては、高度な問題解決例が示されている。	○ 技術分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。 「A材料と加工の技術」において、ペットボトルの形状の工夫を示しており、身近な技術にも多くの工夫が施されていることを体感できるようになっている。題材例では、アレンジの例も示されており、より自分の課題を解決できる製作品を作ることができるような工夫がされている。 「B生物育成の技術」において、安全な実習を行うために注意すべきことが詳しく説明されている。題材例の材料や用具の準備では、必要なものが写真で示されており、実習の準備が生徒でもしやすいようになっている。 「Cエネルギー変換の技術」において、電気エネルギーを光エネルギーへ変換する機器について詳しく取り上げられている。題材例では、作り方の説明が詳しくなっており、取り組みやすいものとなっている。 「D情報の技術」において、情報モラルについて多く取り上げられており、情報を扱う時の便利な点と気をつけなければならない点について説明されている。プログラミングの内容では、プログラムの内容がブロックを用いた形で記述されており、視覚的にわかりやすいものとなっている。 「E夢をかなえる技術」においては、高度な問題解決例が示されている。
使用上の配慮等	○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・各編の始めに見開きでそれぞれの技術の発展例を示している。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については次のようになっている。 ・複数の実習例を示している。 ・「見つける」マークで学習の課題を示している。 ○ 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・必要最小限の情報がまとめられており、生徒自身が問題解決・探求の視点に立って学習できるように示されている。	○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・各編の始めに見開きでそれぞれの技術の発展例を示している。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については次のようになっている。 ・複数の実習例を示している。 ・「見つける」マークで学習の課題を示している。 ○ 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・必要最小限の情報がまとめられており、生徒自身が問題解決・探求の視点に立って学習できるように示されている。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。	※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

令和3年度から使用する中学校用教科用図書 の 答申書

教科名 技術・家庭 技術分野 _____

番号 観点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
	開隆堂 (開隆堂)	704
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<p>○技術分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。</p> <p>A「材料と加工の技術」において、製図の部分では、QRコードを読み取ってインターネットに接続することで、書き方を確認できるようになっている。実習例では、身近な問題の発見で日常生活の課題を解決することができるように説明されている。</p> <p>B「生物育成の技術」において、森林の育成技術が詳細に説明されており、日本の森林資源とその状況を知ることができるようになっている。実習例では評価・改善の部分で出荷基準の例が示されており、生徒が評価・改善をしやすいように工夫されている。</p> <p>C「エネルギー変換の技術」において、1章では、省エネルギーについて詳細に説明されており、環境との関連が考えやすいようになっている。また、電気機器の安全な利用については、情報量が多く、家庭で点検もしやすくなっている。</p> <p>D「情報の技術」において、メモリとストレージのはたらきが詳細に示され、スマートフォンの内部の画像が掲載されているため、コンピュータの内部の構造についてわかりやすく説明されている。実習例では生物育成と関連したものが示されている。</p> <p>○巻末にはコンピュータの基本操作が詳細に説明されている。</p>	
内容の構成・排列・分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、「生活や社会における技術の役割」において、3年間の学習の見通しを立てるガイダンス的な学習の後に、4つの内容に関する基礎的・基本的な知識を活用した実習を行い、技術の適切な評価・活用について考える活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような特色が見られる。</p> <p>○ 内容の分量については、1編は74ページ、2編は46ページ、3編は54ページ、4編は72ページであり、総ページ数は296ページで、10%増となっている。</p>	
使用上の配慮等	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各編の始めに、各内容に関する「技術の歴史」を設けている。 ・各見開きの下に「豆知識」を設けている。 <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の実習例を示している。 ・「～みよう」「～そう」マークで学習の課題を示している。 <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの上段に、見出しを付けている。 ・内容が読み取りやすくなるように、文章や紙面の配置などに配慮がなされている。 	
その他	<p>※ 中学校用教科書目録(令和3年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>	